

# ゆとり

第31号

発行日：2016/7/29

発行：広報委員会 院外広報担当

## (理 念)

地域の基幹病院として、患者様に信頼され、  
愛され、満足される、質の高い医療を目指します。

## (基本方針)

1. 高度医療の充実
  1. 高齢化社会への対応
  1. 予防医学の充実
- を目指した、「手作りの医療」を心がけています。

## \*\* Topics \*\*

### TOPICS 1

## 乳房検査（乳がん検査）に関する特集

当院での検査紹介

- (1) 診断と治療
- (2) 受診方法
- (3) 各検査について
  - ①乳房超音波検査（エコー検査）について
  - ②乳房のレントゲン検査（マンモグラフィ検査）について

## ～お知らせ～

◆新任医師のご案内

【非常勤医師】

**木村 章嗣** (きむら しょうじ)

診療科：泌尿器科

資格：日本泌尿器科学会認定専門医

診療日：毎週火曜日

排尿障害、泌尿器癌を含めた泌尿器一般を専門としております。

不安な事、症状で気になる事があれば遠慮なくご相談下さい。



医療法人積仁会  
島田総合病院

〒288-0053  
千葉県銚子市東町5番地の3  
TEL. 0479-22-5401 FAX. 0479-23-3613  
URL <http://www.shimada-hsp.or.jp/>



当院ホームページ用QRコード

下記のような症状がある場合には早めに受診されることをおすすめします。



- 乳房にしこりが確認できる
- 乳房の皮膚にかゆみ、タダレがある
- 乳房に痛み、張るような自覚がある
- 乳房の皮膚にくぼみがある
- 乳頭に分泌がある

詳しい症状を確認するには外科窓口にて配布しております「**乳ガンの自己検診 Q&A**」をご活用下さい。

※当院ホームページにも掲載しております。

◎早期発見のためには自覚症状がなくても定期検診を受けられることをおすすめします。

## 当院での検査紹介

- 当院には**女性スタッフ**がおります。ご希望の場合は、検査前、若しくは検査予約時にお伝え下さい。  
※勤務の都合により男性スタッフが対応させていただく場合があります。
- 被ばく線量が従来の装置に比べて約1/2と少ない、PHILIPS社製のMicroDose SIという「**デジタル式乳房用X線撮影装置**」を導入しています。

### (1) 診断と治療

- 【診 断】
- ①医師の診察（視診と触診）
  - ②乳房超音波検査（エコー検査）
  - ③乳房のレントゲン検査（マンモグラフィ検査）
  - ④穿刺吸引細胞診検査
  - ⑤生検
  - ⑥MRIによる造影検査

【治 療】 乳がんの診断が確定したら治療が必要になります。乳がんに対しては、外科療法（手術）、放射線療法、化学療法（抗がん剤治療）、ホルモン療法（内分泌療法）の4つの標準的な治療法があります。

※放射線治療をご希望の場合は、近隣の医療機関へご紹介させていただきます。

### (2) 受診方法

①自覚症状がある



外科へ

※診療スケジュールについては当院外科ホームページをご確認下さい。

②自覚症状はないが検査や診察希望



外科へ

※診療スケジュールについては当院外科ホームページをご確認下さい。

③市役所からのクーポン券がある場合



予防医学センターへ

※直通電話22-0063へお問合せ下さい。

※緊急手術等により外来が休診となる場合がありますので、受診前に必ずお問い合わせ下さい。

※乳房超音波検査については、予約制となり場合によっては後日検査となります。

## (3) 各検査について

## ① 乳房超音波検査（エコー検査）について

## ■ 乳房超音波検査

乳房超音波検査は認定資格者が検査を実施しています。乳腺用の超音波診断装置で、超音波を乳腺に当て、はね返ってくる反射波をコンピュータが画像化したものです。産婦人科で胎児を見る超音波診断装置と同じなので痛みはありません。乳腺内の腫瘍や乳管拡張などの変化を観察します。問診や視診、触診と合わせて受診して下さい。



## ■ 超音波検査の受け方

検査室はカーテンで仕切られた薄暗い部屋です。上半身の衣類を脱いでベッドに寝ていただき、検査に必要な乳房以外はバスタオルを掛けます。乳房にゼリーを塗り超音波を出す機器（プローブ）を胸に当て検査します。加湿器で温めたゼリーを使用していますので、冷たくありません。検査は平均して15分程度で終了します。

## ■ 乳房超音波検査でわかること

乳腺内の小さな腫瘍や乳管内の変化がわかります。

## 事例紹介

## ① 人間ドック

マンモグラフィ検査で微細石灰化が散在していたため、乳房超音波検査を施行しました。触診で腫瘍は、はっきりしませんでした。超音波検査では、右乳房（6時方向）に（4.5mm x 4.0mm）の腫瘍を認めました。腫瘍は早期乳がんでした。このように、マンモグラフィと超音波検査を併用した乳がん検診で小さな早期がんの発見率が高まります。



## ② 市乳がん検診

マンモグラフィによる乳がん検診で異常を指摘され、精査目的で来院されました。触診で右乳房2時方向に5 x 4cm大の硬い腫瘍を触れました。右腋窩リンパ節も触れました。乳房超音波検査では、2時方向に原発巣と考える腫瘍（5.2cm x 2cm）のほか、複数の腫瘍をみとめました。乳がんの進行度は3期でした。



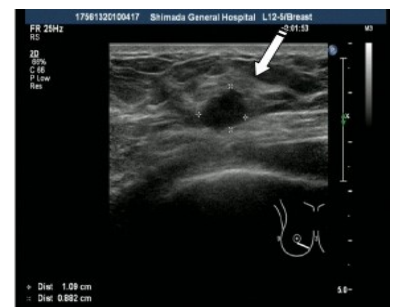
## ③ 外科受診（自覚症状）

右乳房にしこりを3ヶ月前に気付く、外科に受診しました。触診で右乳房10時方向に硬い腫瘍を触れました。マンモグラフィでは、右乳房10時方向に2個の腫瘍を認めました。乳房超音波検査では、右乳房10時方向に4個の腫瘍を認めました。腫瘍の大きさは（8.7mm x 10.2mm）～（15.1mm x 21.7mm）大でした。腫瘍の形は多角形で乳がんを疑いました。細胞検査の結果、乳がんと診断されました。



## ④ 外科受診（生理に伴う乳房痛）

生理にともなう右乳房の痛みがあり受診しました。触診で右乳房5時方向に腫瘍を触れました。乳房超音波検査では、右乳房5時方向に腫瘍を認めました。腫瘍の大きさは（11mm x 9mm）です。細胞検査の結果、乳がんと診断されました。腋窩リンパ節への転移は認めません。早期乳がんでした。



## ■ 認定資格者

原 利宏

日本超音波医学会認定超音波検査士（消化器・循環器・体表臓器）  
NPO法人日本乳がん検診制度管理中央機構（日本乳腺甲状腺超音波医学会乳房超音波検査認定取得）

山崎 千栄子

NPO法人日本乳がん検診制度管理中央機構（乳房超音波検査認定取得）

## ②乳房のレントゲン検査（マンモグラフィ検査）について

## ■乳房のレントゲン検査（マンモグラフィ検査）

圧迫版で乳房を薄く広げて、乳房のX線写真を撮る検査です。乳房を圧迫するため痛みを伴うことがありますが、圧迫することにより乳房の中にある乳腺組織を広げて見やすくし、放射線被ばくを下げるすることができます。生理開始日から4～10日の乳房がやわらかく、この期間に検査を受けていただくと痛みが少なくなります。



## ■検査の流れ

衣服が写真に写ってしまうため、胸を露出していただき、左右の乳房を別々に撮影します。片方ずつ乳房を引き出して圧迫版で挟み、撮影を行います。圧迫時間は10～15秒程度です。角度を変えて左右2枚ずつ、全部で4枚撮影します。検査にかかる時間は10分程度です。

## ■当院でのマンモグラフィ検査

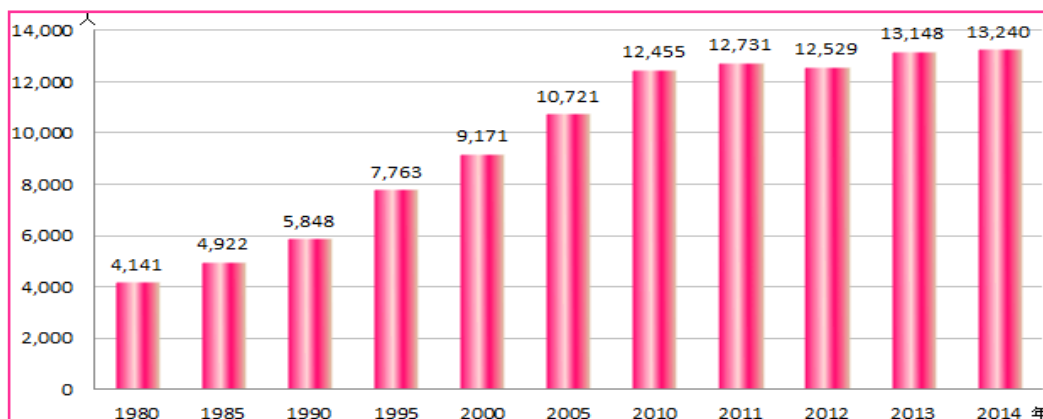
当院ではPHILIPS社製のMicroDose SIというデジタル式乳房用X線撮影装置を導入しています。この装置は、撮影時間が従来の装置に比べてやや長くなりますが、被ばく線量が約1/2と少なく、検診に適した装置となっています。現在当院では、日本乳がん検診精度管理中央機構の検診マンモグラフィ撮影認定を持った女性技師が検査を担当しています。

## ■マンモグラフィに適していない方

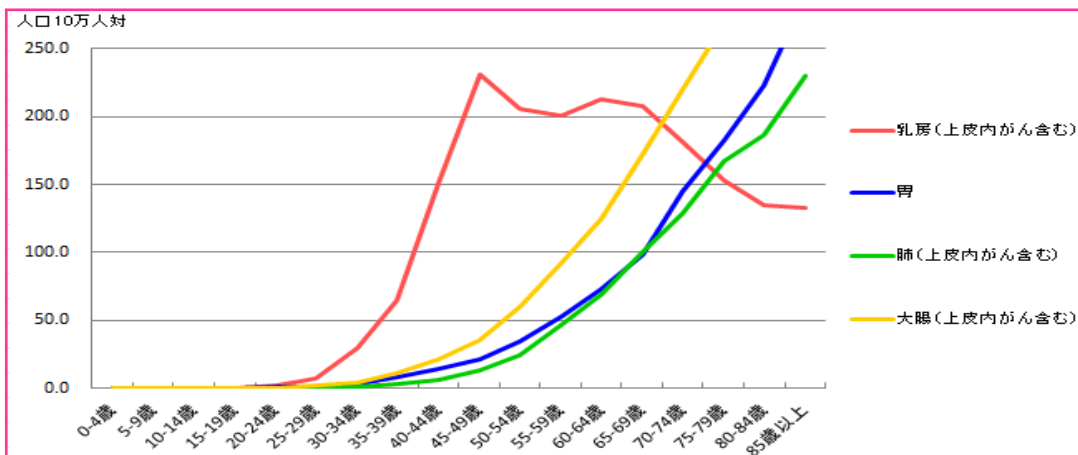
- ・豊胸手術をされている方。特に乳房内留置バックを入れている方は、マンモグラフィ検査ではなく、超音波検査での検診をおすすめします。圧迫によりバックを破損してしまう恐れがあります。
- ・脂肪注入をされている方は検査可能ですが、検査精度が落ちることをご理解いただいたの検査となります。
- ・ペースメーカーを装置されている方。これも、圧迫によりペースメーカーの破損してしまう恐れがあります。
- ・妊娠中の方。マンモグラフィ検査はX線を使う検査です。妊娠中の方は原則として検査できません。
- ・授乳中の方。授乳中は乳房内の母乳により乳房の厚みが増して、診断精度が低下します。超音波での検査をおすすめします。

## ■乳がん検診について

近年では12人に1人が乳がんになるといわれています。日本では40代後半から50代前半で罹患率がピークとなります。乳がんは早期発見すれば治癒率が高いがんですが、検診の受診率は30～40%とかなり低いのが現状です。市町村の検診で40歳以上の方を対象に2年に1回マンモグラフィ検査が受けられます。月に一度の自己チェックに加えて、2年に1度はマンモグラフィ検査をおすすめします。



厚生労働省人口動態統計[確定数]より2015年9月3日発表「女性の乳がんの死亡数」



国立がん研究センターがん対策情報センター「がん情報サービス」女性の乳がん年齢階級別罹患率（全国推計値、2010年）